

昭和60年6月14日発行

NO.45

泉南走ろう会

連絡先
泉南スポーツ社
07248・3-4653

“朝起が三文の得があるか

会長 遠健三

冬と思えば春が来て、春と思えば、夏が来て、夏と思えば秋が来て、秋と思えば、冬が来る。ランナーが一年から年中走らねばならぬのであるが、我が走ろう会は残念ながら、機関紙の回を重ねる如に走り会負が少なくてきました。機関紙の発行、御苦労さんです。私も毎号く走れくと書くのやになつて来た。そこで、題して朝起が三文の得があるかとなりました。

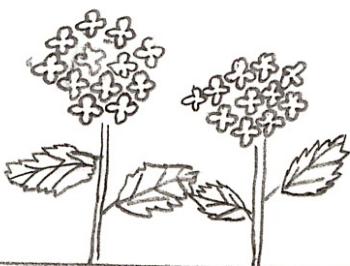
私は、或る日の朝、マラソンシーズンを終り、今度は神鍋高原マラソンだ。皆が参加するのかなあ、ローマ字でYさんと名づく人達、この頃さっぱり例会に参加する事なく(ヤさん以外もそうですが)どうしておられるのかどうか、思ひながら走って、ますと、ビルの定期券入れうしろものが落ちてしまつた。そのままで走り過ぎようと思ひましたが、一生懸命走らねばならぬランニ

ントでもなしと、後もどりして、ひろてみると、運転免許証でした。時間は午前大時半である。出勤途中か、又昨夕著用故と思ひ、ランニングを中心として新家の駐在所に行く。留守。そこで一丘の駐在所に行く。そこも留守。それはもうどう。時間が早過ぎる。仕方がないから家に帰りますと奥さん(レミー)が「あ、そら、家に電話する」とおっしゃる。それで来てほしいと電話するといふ。入口の近くです。持て来てほしいとそこで私は新家の駄まで私が行くからと三五で来てほしいと言つて、今手がはなせない、何やつたら駄へでも預けておいてほしいとの事です。定期券をうちまだしも運転免許証をどうして駄に預けるのか、何たう言草か、私はあきれて電話を切る。だからしいが自分で来てほしいと言つて、今手がはなせない、何でもよく物を落とすことがある。自身互いだけに行くも依然として留守。そこで尾崎署に電話して署の方に来てもらひ届けた始末です。又、二年程前にこんな事もありました。私は朝帰りの飲酒運転の、ジクサク運転の車にボンとはねられました。私はストンと転倒する。車はそのまま行き過ぎました。が、ややあって車が引返して来て「人をはねた気がする、けがかなつか、あれば医者に行ってくれ」と名刺を出し、そのまま車を行ってしまった。自分もその時は大した事がなし、よ

かた、よかつたと思ひ、そのままでしたが、ちくちくして見ると、隣逃げにあたうな寝かして、うなない。それ以後私は車に充分注意するようにしてあります。そこで私は思う。はたして「朝起が三文の得」かあるのかしら、あると思つ方、例えは、大金をひらいたとか、その日の仕事が人リベリ出来るとか「三文の得」があたる方次機関紙に投稿して下さい。

走りながら考え、考えながら走る始我あり、アルマソンに達するほど苦しい、えむに限てタバコを吸う

アセの敵は我に在り



おしゃせ。

六月十六日 午前九時 新家公食館

集合

(雨天決行)

コス

青ヶ平の木林からお菊山入口(それからお菊山へ行って、高倉林道に出るか、皆と相談によって決める)新百合が咲てありますよ。

案件: 神鍋高原マラソン参加について